

第 57 回けんこう教室開催レポート

6月16日(土)、朝から小雨の降る肌寒い中、森村 壮志 皮膚科副部長による第57回けんこう教室『ここまで治せる 皮膚の最新治療』～めざせ、皮膚トラブルのない生活を～』には、137名の方が来場しました。

講演では、「皮膚の病気ってどんなの?」、「治らなかった病気が治る病気に!」、「皮膚科に早く来てほしい病気」の大きく3つをお話しました。

「皮膚の病気ってどんなの?」では、皮膚科を受診する方の多い順に1位から10位までをご紹介します。ちなみに、1位は湿疹・皮脂欠乏性湿疹、10位はほくろでした。

「治らなかった病気が治る病気に!」は、治療が飛躍的に進んだ病気として、じんましん、アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬(じんじょうせいかんせん)の3つを取り上げました。

それぞれ従来の治療法を説明した後に、生物学的製剤を使った最新の治療法をお伝えしました。最新の治療法の説明では、どのような特徴があり、どのように治療をして、従来と比べてどれくらい効果的かということが、イラスト等を用いて説明されてわかりやすかったですね。

治療の結果が写真で紹介されていたので、一目瞭然。こうした治療を受けられる施設や、治療にかかる費用についても教えてくださいました。「まとめ」では治療の成果について、自身たっぷりに話していました。

「皮膚科に早く来てほしい病気」には、やけど、帯状疱疹、蜂窩織炎(ほうかしきえん)、全身の皮疹が挙げられていました。特に「全身の皮疹」の中には「悪性黒色腫」という怖い病気もあるそうで、注意が必要です。

最後に皮膚科の専門医として、美容についても触れました。

皮膚科は月曜日から土曜日まで診察があり、森村医師の外来は火曜日午前、水曜日午前、第2・4土曜日です。お悩みのこと、気になることがありましたら、ぜひお訪ねください。

リハビリ体操では、善田督史 理学療法士による、「全身を伸ばすストレッチ体操」をご紹介します。座ったままでもできるこの体操は、肩こりにも効果的です。

○次回は、7月21日(土)10:30~11:50に

第3回メディカルセミナー (市川グランドホテルで開催)

「知っておきたい神経内科(脳神経内科)の病気—どんなときにかかるの?—」

(内山 智之 神経内科部長 国際医療福祉大学 医学部教授) を予定しています。



森村 壮志 皮膚科副部長



善田督史 理学療法士がいつものように元気に体操を実践!